大崎市立古川第四小学校

学校だより

令和５年 10 月６日
Tel 0229-23-8006
Fax 0229-23-8007

URL http://www2.educ.osaki.miyagi.jp/furukawa4-s/index

学校教育目標：「自ら学び 共にみがき合い 心豊かで たくましい児童の育成」

校　長	門傳　久徳	児童数	７４７名	住　所	大崎市古川大宮八丁目２番１号

欠席及び遅刻等の連絡はコチラから☞
新型コロナウイルス感染症関連は，
電話で連絡をお願いします。

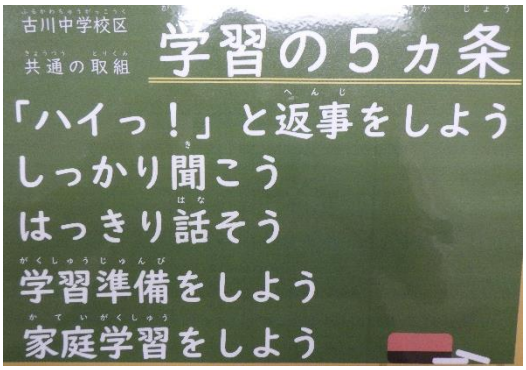
第２学期に向けて!!

未来(あす)の自分を創る「希望の 100 日」に

本日で第１学期が終了し明日から４日間の秋休みとなります。秋休みが終わると，登校日数が，６年生は 99 日。１年生から５年生は 102 日となります。第２学期は，学校教育目標である「自ら学び共にみがき合い，心豊かでたくましい児童の育成」に迫れるよう，第１学期の子供たちの姿と教育活動の振り返りをもとに，以下の内容について重点的に取り組んでいきます。

ご家庭の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【学習規律に関すること】



子供たちの学力の定着と向上を目指し，古中学区の共通指導内容を示した「学習の５ヵ条」（右資料）をもとに下記の指導を継続していきます。

(1) 準備物を揃えます

学力を身に付ける上で，「学習に必要な物が揃っていること」が前提です。学習に必要な物を自分で揃えられる力，揃えてほしい物をおうちの人に伝えられる力を育てていきます。

学年を問わず，お子さんの学習用具等を確認していただきたいと思います。

(2) 学びに向かう姿勢を整えます

学ぶ姿勢や態度を整えていきます。姿勢がよくないと集中力が散漫になり，大事な情報を聞き漏らしたり，文字の形が乱れたりします。子供たちは一日の大半を学習に費やしています。その学習時の姿勢・態度の乱れは，学習環境の秩序の乱れとなり，その結果として，学力が十分に定着しないことにつながります。

習慣が人間を作ります。毎日の生活リズムを整えること，学習の基本である「聞く」「読む」「書く」「繰り返す」など地道な学習を繰り返す反復学習，日直や当番活動，清掃活動の手を抜かないこと，宿題をすること，スマホやゲームは使用時間を守るなど，自律的な生活・学習習慣が身に付くよう指導・支援していきます。「継続は力なり」です。

(3) 読書（家読等）に親しませ，読解力を高めます

本校では，子供たちが読書に親しみ，社会生活に必要な文章（情報）を読み解く力を高めるために「家読（うちどく）」をはじめとした読書活動に取り組んでおります。読書に親しむことは，多様な語句に触れ，語彙を豊富にし，情操を育み，ひいては言語表現の豊かさにつながっていきます。秋休み明けに，具体的な取組を示す予定です。

読書活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください

【生活規律に関すること】

(1) 基本的な生活習慣づくり

登校時刻は朝８時 15 分までです。この時刻までに教室に入れるようご協力をお願いいたします。「早寝・早起き・朝ご飯」など，規則正しい生活習慣の確立が健やかな成長を促します。

また，自発的な「挨拶」ができるよう働きかけます。自発的に挨拶ができることは，自分以外の他者を主体的に認識し，その集団における好ましい人間関係を築いていく第一歩となります。社会において必要となる「挨拶ができる力」を育んでいきます。

(2) 安全で安心な教育環境づくり

「ウザい・キモい・死ね」など友達を傷つける言葉，机や椅子を「蹴る」,「中指を立てる」などの暴力・挑発行為，友達のものを「奪う・壊す」行為，授業時間内の「離席・立ち歩き」などの授業妨害行為。これらの行為は子供たちを不安な気持ちにし，子供たちの安全・安心な生活や学習環境を脅かす行為です。１学期はこういった行為がいくつか見られ，各学年や学級で指導する場面が見られました。

多くの人が集い，生活する場所は常に「安全と安心」が保障されなければなりません。安全と安心が脅かされるような乱暴な言葉や態度，行動には学校として毅然と対応し，行動改善に向けて指導・支援していきます。

子供たちが安全且つ安心して学べる学校づくりのため，そして，社会の中で好ましい人間関係を築いていける力を付けるために，他者を思いやる態度と言葉，行動を身に付けられるよう，子供たち，教職員，家庭・地域が一体となって指導・支援していきたいと考えています。

(3) クリーンな学校づくり

すでにお知らせしておりますように,第２学期から全校一斉の昼清掃に取り組みます。清掃に取り組む時間を揃えることにより，自分たちが生活する環境をきれいにしようとする意欲と意識を高めていきます。

最後に【通信票の見方について】

保護者の皆様は，通信票をどこからご覧になりますか。人間は健康であることが一番です。次に人間性。最後に学習だと考えます。ぜひ，最初に出欠欄を見ていただき,「健康で元気に登校できたね。」と一緒に健康であることを喜び，次に生活の様子を見て,「誰にでも優しくできたね。そういう子供に育ってうれしいよ。」と心の成長を一緒に喜び,最後に,「苦手な学習もがんばって取り組めたね。」とお子さんを励ましていただきたいのです。

健康でいること，たくましさ，優しさや真面目さ，チャレンジする心，くじけない心などはテストなどと違って見えにくい力ではありますが，こういった見えにくい力（教育の世界では**「非認知能力」**と呼びます）を育むことが「確かな学力」を身に付けることにつながると考えています。

【お子様の様子等について　お気軽にご相談ください】

集団の中で落ち着きがなくなってしまう，授業中に立ち歩いてしまう，うまく意思表示ができない，暴力的な言葉や態度が出てしまう，こういった言動や行動が見られる場合は，その子の状況に応じた適切な支援が必要となります。学校にはそのような状況に詳しい職員がおります。「気になる」ことがあれば，遠慮なくお気軽にご相談ください。

相談窓口:教頭（元木・奥山）電話２３－８００６　教育相談担当:有泉　和子